

レッドビーンズ

No.3

『ダルマササゲ栽培情報』

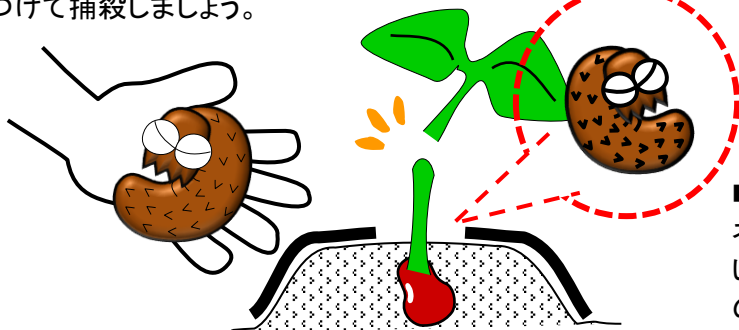
JA福井県
【福井基幹支店】

5月上旬播種のダルマササゲの生育は、8～9葉です。生育は概ね良好ですが、ネキリムシ・アブラムシ等の発生が見られます。発生の状況に応じて防除を実施しましょう。

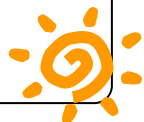
栽培のポイント

1. ネキリムシ

ネキリムシ対策は、幼虫の捕殺や雑草管理による耕種的防除が効果的です。捕殺は、被害のあった株元を掘り起こし、見つけて捕殺しましょう。



皆が寝静まった夜がネキリムシの仕事時間、一晩にして何株も茎を切ってしまうのに、あまり食べている痕跡がない!!、昼間は土の中だよ。

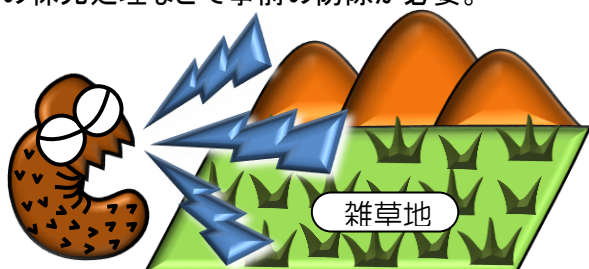


■ 雑草地の近くの畑は要注意!!

ネキリムシの幼虫はもともとは雑草地に住んでいる。雑草地のそばに畑がある場合は、粒剤の株元処理などで事前の防除が必要。

2. アブラムシ<被害のようす>

直接の吸汁害と排泄物へのすす病の発生による茎葉の汚染、ウイルス病の媒介があります。生長点付近への寄生が多くなると、花や幼果が落ちたり、心止まりとなります。アブラムシ類は増殖が激しく、短期間のうちに高密度になるので、有翅虫が散見され始めたら注意が必要です。



雑草地



<害虫防除>

<発生しやすい条件>

一般的には降雨が少なく、乾燥した条件で発生が多い。防除を怠ると短期間のうちに高密度になり、被害が発生しやすい。

病害虫名	薬剤	希釈	回数	散布時期
ハスモンヨトウムシ アブラムシ	トレボン乳剤	1000倍	2回	14日前
アブラムシ	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	3回	7日前

農薬散布時は
ラベルを確認!!

3. お知らせ 第3回 粒道(現地)研修会の開催について

ダルマササゲ・落花生の圃場を巡回して、今後の適正な栽培管理を学びます。

●開催日時：7月8日(金) 10:30～ ●集合場所：文殊支店

●圃場巡回：文殊 → 南部 → 美山 → 東部センター(総括) 昼食(ダルマササゲ赤飯弁当)。

研修会には参加申し込みが必要です。申し込みは担当営農指導員まで。また、当日・同会場13:30～『秋冬野菜栽培研修会』が開催されますので併せてご参加下さい。

病害虫防除で収量アップを目指しましょう。今回の『レッドビーンズ』は美山支店が担当しました。